

吉野会長が先導役を務め、続いて森崎さんのご主人を先頭に、21名のヒヨコ隊が裏銀座縦走に挑みました。北アルプス3大急登のブナ立尾根を喘ぎ喘ぎやっとなのおもいで登り、そこから始まった2,900メートル前後の山々を、一体幾つ登り降りしたのでしょうか！・・・まる3日間、雲上の山ガールとなった私は、まるで山の神に取りつかれたごとく歩き通しました。・・・



岩場をトラバースするヒヨコ隊



野口五郎岳（2,924M）にて

新穂高温泉まで下る3日目は朝から雨。昨夜は満点の星空だったのに！と悔やんでも仕方なし。雨の稜線歩きも経験の内・・・とカッパを着用し、気を取り直して小屋を出発。しかし、ガスでもやった三俣蓮華から双六岳に続く登山道に咲く花々の、なんと幻想的で美しかったことか！・・・

双六岳から鏡平を経てワサビ平まで約5時間。出発してからすでに8時間を経過！精も根もつき果てたのに「ゴールの新穂高はここから未だ1時間かかるよ！」と先導役の無情の声？に疲れも限界！・・・それでもガンバルしかない！・・・

新穂高温泉バスターミナルを過ぎ、めざすゴール・深山荘まであと15分！・・・深山荘への吊り橋の先に見える「ヒヨコ登山会・裏銀座完走！」の垂れ幕を見た瞬間、熱いものが一気に込み上

げ、ゴールでの握手の途端に感激の涙、涙・・・で約50キロ近い長〜い裏銀座縦走のフィナーレとなったのでした。（感謝感激！）

— — — — —

95周年を迎えた今年は、4月よりいろいろな行事がありました。「発祥の地・善太郎茶屋跡にレリーフ建立」。除幕式のお手伝いをさせて頂いたのも良い思い出となりました。五年毎に行っている「物故会員の慰霊祭」では90周年記念時に行った慰霊祭で布引のホープだった故・小池和美さんの追悼法要をしたことが昨日のように思い起こされました。

そして、今年の夏山は「上信越国立公園・高峰高原と信州上田・別所温泉」へ。高山の花々と素敵なディナーに加え、由緒ある別所温泉と町並みの歴史散策。・・・先に記した「裏銀座縦走山行」から10年の時が経過しました。月日の経つのは本当に早いものですね！

何時も「つれてって！」の私ですが、ヒヨコのすべての行事に参加出来楽しめるのも、会長始め、役員の皆様方の真剣で強い絆があればこそと常々感謝の気持ちでいっぱいです。

記念すべき95周年を迎えた年に10,000回の記録を残す事が出来たことで忘れられない年になりました。沢山の人のお陰でここまでこられたことは決して忘れません。有難うございます！



*これからの・・・私の想い。

5年後の100周年を目標に・・・

- ・毎朝登山をマイペースの歩行速度で継続する。
- ・ヒヨコ登山会の例会山行に出来る限り参加して、皆様と元気に楽しく過ごせるよう努力する。

*最後に・・・

ヒヨコ登山会の人と人との強い繋がりを大切に次世代に引き継がれることを願ってやみません。